

平成 27 年度近畿ブロック大会青少年国際交流を考える集い開催要綱

1、趣旨

内閣府、近畿ブロック内の地方公共団体等が実施した青少年国際交流事業の既参加者、国際交流に関心のある青少年等が、事後活動の情報交換を行うと共に、地域、職場等における事後活動の促進、国際交流及び国際親善についての研究協議を行うことにより、青少年の育成、国際交流及び国際親善の促進に寄与することを目的とする。

2、テーマ

自然と人が共に創る多文化共生の明日

～風光明美な“みよしの”のもとで～

本大会では、インターネット等の発達により、文字情報の伝達が先行し、人と人との直接的なコミュニケーションや自然との関わりが薄れてきた現代において、「人々と自然」の共生に注目し、吉野における古代仏教文化の導入の歴史、伝統文化や地域産業、そして地域でそれらを支える人々の活動やつながりに焦点をあてて多文化共生の価値を考えます。

「吉野の桜」は全国的に有名ですが、その他にも寺社や仏閣、林業等、吉野地域は多くの伝統文化や風光明美に満ち溢れた地域であることはあまり知られていません。

地域の新たな魅力を見直し、国際化が進む現代だからこそ「Think globally, Act locally」を考えていきます。さらに、参加者が自身の地域を見直したとき、世代や国籍を越えた多くの文化によって成り立っていることを理解し、多文化共生の実現に向けてリーダーシップを取れる青年の育成をねらいとします。

3、主催

内閣府

日本青年国際交流機構

一般財団法人 青少年国際交流推進センター

奈良県青年国際交流機構

4、後援

奈良県、奈良県教育委員会、吉野町、

吉野ビジターズビューロー、公益財団法人まちづくり国際交流センター

5、協力

吉野保勝会、あかり工房吉野、奈良県高等学校国際教育研究協議会、吉野スタイル

6、主管

平成 27 年度「近畿ブロック青少年国際交流を考える集い」実行委員会

7、期日

平成 27 年 10 月 17 日（土）～平成 27 年 10 月 18 日（日）

8、会場

湯川屋（奈良県吉野郡吉野町吉野山 440）

※近畿日本鉄道吉野駅より徒歩とロープウェイ経由約 25 分（大阪、京都より 2 時間）

※大型無料駐車場完備

9、参加対象者

内閣府、各ブロック内の地方公共団体等が実施した青少年国際交流事業の既参加者
国際交流に関心のある青少年等

10、問い合わせ先

平成 27 年度近畿ブロック青少年の国際交流を考える集い実行委員長 北浦 暁

TEL (080)6151-9226

E-mail kinkibrook-nara@hotmail.com

11、参加費

①全日参加（懇親会費込み、1泊2日朝食付）	13,000 円
②部分参加（本プログラム＋懇親会参加、宿泊なし）	7,000 円
③懇親会のみ参加（宿泊なし）	6,000 円
④本プログラムのみ（懇親会参加なし）	1,000 円

※本プログラムとは 1 日目基調講演・分科会のみ、または、2 日目帰国報告会のみを示します。

※宿泊タイプは、6 人部屋で基本相部屋となります。（ただしご家族で宿泊の場合は別途相談）

12、日程

<第 1 日目 10 月 17 日（土）>

11：30～12：45 国際交流事業関係者連絡会議

12：30～13：00 受付

13：00～13：15 開会式

13：15～14：30 基調講演『吉野の地域の多文化共生について』

講師：福井 良盟 氏（吉野山保勝会理事長・元吉野町長）

15：00～17：30 分科会（各分科会別途実費が必要となります）

① 伝統継承工芸：手紙漉き体験（吉野町国栖）

② 竹林院見学・吉野庭園に関する講話（竹林院群芳園社長講話）

③ キャンドルアート作成体験（あかり工房吉野・湯川屋）

17：30～19：00 チェックイン・休憩

19：00～21：00 懇親会

（IYEO 設立 30 周年記念 地元の逸品お土産販売会）

21:00～ 二次会
お題「地域」に関するビブリオバトル
発表参加者募集！！

<第2日目 10月18日(日)>

6:00～ 7:30 金峯山寺早朝参拝・修験僧の講話(任意参加)
～ 9:30 チェックアウト完了
9:45～ 11:15 帰国報告会
11:15～ 11:45 閉会式
13:00～ 地域理解研修(任意参加) 13:00 吉野駅集合

- ① 吉野地域見学(吉野製材所等の探索、清酒販売所訪問)
吉野中央木材(株)による講演、貯木場見学、酒樽用木片作成見学、酒造販売店訪問
- ② 吉野山秋祭り見学(自由見学) 13:00 湯川屋前集合
毎年吉野山を挙げて行う、五穀豊穰を願いお礼を奉納する神事。重さ約1tほどもある、ふとん太鼓を上・中・下町の3台で選び、参道を練り歩きます。

13、実行委員会

実行委員長	北浦 暁	(奈良県 IYEO 事務局長・賛助会員)
副委員長	武田 麻子	(第30回日本・中国青年親善交流事業)
会計	久田 智恵美	(奈良県 IYEO 会長・第31回日本・中国青年親善交流事業)
渉外担当	亀谷 彰夫	(奈良県 IYEO 副会長・ 第10回青年社会活動コアリーダー育成プログラム)
広報	長谷部 花観	(奈良県 IYEO 事務局次長・第21回国際青年育成交流事業)
委員	島岡 志帆	(奈良県 IYEO 会計・賛助会員)
	池尻 奈美絵	(第12回世界青年の船)
	稲益 礼奈	(第1回グローバルユースリーダー育成事業「シップ・フォー・ ワールド・ユース・リーダーズ」)
	大西 里奈	(第24回世界青年の船)